

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和7年度 要求額 (千円)	令和7年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (北区)	4,224	4,224	1
	企画総務課	区域まちづくり事業(北区)	27,158	27,158	3
	自治推進課	地域安全推進事業(北区)	29,619	29,474	6
	自治推進課	地域会館整備事業(北区)	12,000	12,000	8
	自治推進課	自治会活動推進事業(北区)	61,671	54,490	10
北保健福祉総合センター	子育て支援課	学校連携支援事業(NEST事業)	3,944	3,944	12
北保健福祉総合センター	北保健センター	介護予防普及啓発事業(北区)	3,238	3,238	14
北保健福祉総合センター	北保健センター	健康都市づくり関連事業(北区)	630	630	16

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（北区）				事業番号	216-002
担当部署名	北区役所	局	-	部	企画総務	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
寄与 する KPI		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画			-			
3	事業開始年度			平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			-			
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			各区			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			北区民をはじめとする区役所来庁者		対象数	単位
						約16万	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			フロアマネージャーの設置により、市民満足度の向上を図り、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			来庁者に積極的に働きかけ、きめ細かいサービスを推進する。 ・来庁者の目的窓口への案内・同行 ・区役所周辺の施設・交通機関等案内 ・区役所行事等案内 ・車椅子・ベビーカーの貸出 ・高齢者・障害者等の介助 他			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			委託事業者			
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度
	区役所来庁者に対するアンケート（フロアマネージャーの案内のわかりやすさ）	%	目標値	80	98	98
			実績値	96	-	-
			達成率	120%	-	-
	当該指標を選定した理由	本事業は、単なる窓口案内サービスだけでなく、市民満足度の向上を図ることについても目的としているため。（令和6年度アンケートは12月ごろに実施予定）				
目標値の設定根拠・算出方法		最近の実績値を基に目標値を上方修正する				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度
	対応件数（窓口への同行案内、車いす・ベビーカーの貸出など）	件	目標値	38,000	30,000	30,000
			実績値	29,800	30,000	-
			達成率	78%	100%	-
	当該指標を選定した理由	区役所来庁者に対しての案内を主目的に本事業を実施しており、対応件数はその成果を示す指標となるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	来庁不要な手続が増加していることを踏まえ、令和6年度より目標値を令和2年度設定値（38,000件）の約8割の30,000件とする。				

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（北区）	事業番号	216-002
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度			
				決算		決算		決算		予算		予算要求			
		事業費 (a)		2,530		2,574		2,574		2,574		4,224			
		国支出金													
		府支出金													
		市債													
		その他 ()													
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		2,530		2,574		2,574		2,574		4,224					
事業費の内訳												(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源		
		区役所フロアマネージャー業務		R6	予算	2,574	2,574			R6	予算				
				R7	予算	4,224	4,224			R7	予算				
				R6	予算					R6	予算				
				R7	予算					R7	予算				
				R6	予算					R6	予算				
				R7	予算					R7	予算				
				R6	予算					R6	予算				
				R7	予算					R7	予算				
		R6	予算					R6	予算						
		R7	予算					R7	予算						
債務負担行為														(単位：千円)	
15	期間			R ~ R				要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	平成18年4月 区役所設置と同時に全区にフロアマネージャーを設置
	R7	来庁者からのご意見等を参考に案内手法等について改善を重ね、来庁者満足度の向上を図る。
	R8以降	来庁者からのご意見等を参考に案内手法等について改善を重ね、来庁者満足度の向上を図る。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	お困りの方に積極的に声かけを行うフロアマネージャーは、区役所に初めて来庁される方、特にインターネット等で窓口を自ら調べることが難しい方にとって必要であり、対応への満足度も96%と非常に高い。（令和5年度実績） 引き続きフロアマネージャーを配置するために必要な経費を要求する。なお、令和7年度は委託業務契約更新年度であり、入札の執行に必要な経費を要求している。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業（北区）				事業番号	216-006
担当部署名	北区役所	局	-	部	企画総務	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—		施策	—	
			無	取組の方向性	—				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3	
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	

2	関連計画			北区みんなのまちビジョン					
3	事業開始年度			平成 28 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)								

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）		各区、地域団体、区民				
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）		北区民		対象数	単位	
					158,098	人	
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）		区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区民協働で区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。				
8	事業内容（目的を達成するための手段）		・区民ニーズをふまえ、区役所や区民との協働による実行委員会等が主体となって、北区の特性に適合する様々なソフト事業を企画・立案し、実施する。 ・令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管している。 ・令和7年度実施予定の主な事業は下記のとおり。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		北区交流まつり事業、親子の絵本ふれあい事業、北区子育てフェスタ、ようきた（北）ね！子育て三ツ星プラン、北区防災推進事業、北区区民活動支援コーナー等運営事業				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		北区交流まつり実行委員会、北区自主防災会 等				
10	公民連携・協働事業		各校区自治連合会、NPO法人、民間企業 等				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区民ニーズや区域の実情をふまえた区域まちづくり事業の実施						
	当該目標を設定した理由		区民にもっとも身近な行政機関として、区役所が主体的となって区域の実情に応じた事業を実施する				
	目標に対する実績						
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	区民が主体的に関わる事業数		事業	目標値 5	6	6	
				実績値 6	6		
				達成率 120%	100%		
	当該指標を選定した理由		区がめざす「区民協働での地域共創」を実現するための事業を行っているか測るため				
	目標値の設定根拠・算出方法		区民が主体的に関わって実施する事業数				

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（北区）	事業番号	216-006
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)		19,674	27,525	28,128	31,557	27,158					
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)		195	244	227	244	244					
一般財源		19,479	27,281	27,901	31,313	26,914							
事業費の内訳									(単位：千円)				
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R6	予算	15,200	14,956		R6	予算	285	285		
		各業務委託料	R7	予算	8,160	8,160	印刷製本費	R7	予算	530	530		
			R6	予算	13,020	13,020		会計年度任用職員報酬	R6	予算	187	187	
		R7	予算	13,505	13,505	R7	予算		0	0			
		消耗品費	R6	予算	1,161	1,161	通信運搬費	R6	予算	145	145		
			R7	予算	1,100	1,100		R7	予算	0	0		
		事業補助金	R6	予算	650	650	その他保険料	R6	予算	74	74		
			R7	予算	2,384	2,384		R7	予算	58	58		
		謝礼金	R6	予算	635	635	その他	R6	予算	200	200		
R7	予算		573	573	R7	予算		848	604				
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	区民ニーズや区域の実情をふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進
	R7	区民ニーズや区域の実情をふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進
	R8以降	区民ニーズや区域の実情をふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	「市民協働」及び「区それぞれの地域の実情や特性に応じた取組の実施」を重要な視点とした「堺市基本計画2025」を上位計画とする「北区みんなのまちビジョン」では「区民協働での地域共創の方向性」を指針とし、「すべての人が住みたくなる街、ずっと永く住み続けたい街」をめざしている。 区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区民協働で区域の特性を活かした魅力ある取組を推進することを目的とした当事業により「北区みんなのまちビジョン」を具現化していくための予算を要求する。
----	---------	--

区域まちづくり事業（北区）

	事業名	事業概要	金額(千円)
1	北区交流まつり事業	北区に住み・働く人々が集い、相互に連帯感を強め、まちづくり意識の高揚を図り、地域社会の発展に寄与することを目的に交流まつりを開催する。 北区15校区の模擬店出店・歌や踊りのステージ・こどもコーナー・各種団体出展コーナーの展示などを行う。	7,815
2	親子の絵本ふれあい事業	北保健センターでの健診の機会を活用し、絵本の配付及びボランティアによる読み聞かせ会を実施することで、家庭での絵本の読み聞かせを通じた親子のふれあいの促進を図る。	624
3	北区子育てフェスタ事業	主に区域のこどもや子育て世帯を対象に、区の子育て支援施策・制度を広く周知するとともに、就学前児童や小学生のいる世帯が孤立することなく子育てができるよう、地域で活動している各種団体やみんなの子育てひろば等との多様な交流を促進する。	1,330
4	ようきた(北)ね！子育て三ツ星プラン	「こどもが輝く・保護者が輝く・地域が輝く」三つの輝く星をイメージし、子育てしやすい北区をつくるための各種事業を展開する。	2,151
5	頑張らなくていい！ちょっとしんどい子育て、パパママ応援プラン	地域での子育てが負担と感じる要因が多くなる中、「多胎妊娠・育児」や「乳児後期の保護者」への支援を目的とした事業を実施する。	289
6	堺市北区地域こどもの居場所づくり支援事業	地域でこどもたちが健やかに育つ環境を整備することを目的として、地域が実施する「こどもの居場所づくり」の取組を支援する。	2,384
7	美ボディ講座(子育て世代の運動習慣)事業	子育て中の母親を含む20～40歳代の女性を対象に、運動やスポーツの楽しさの講義、自宅でも手軽にできるストレッチ等の教室を実施する。保育士・助産師等による託児ブースを設置し、参加を促進するとともに、こどもたちへの健康教育も実施する。	96
8	北区防災推進事業	災害時の「自助」、「共助」及び平時から地域活動に参加することの重要性などの防災に関する講座の開催などにより、防災意識の高揚を図る。また、「共助」の要となる自主防災組織の活動支援を実施する。	4,900
9	北区区民活動支援コーナー等運営事業	幅広い分野の区民活動に対し、活動・発表の場を提供することで、区民の皆様が生きがいをもって暮らせる環境を整備する。 また、北区在住・在学の学生に対し、学習の場を提供することにより、自主学習の推進を図る。	1,305
10	魅力発掘・発信・創出事業	区民や北区にかかわりのある方(関係人口)を中心に、北区への愛着を更に深めてもらえるよう、Instagram等のSNSを活用し魅力を発掘・発信・創出する。 また、転入して間もない方や区外の方に向けても、北区のブランドイメージを高めてもらえるよう、魅力を発信することで、「すべての人が住みたくなる街、ずっと永く住み続けたい街」北区の実現をめざす。	1,174
11	北区はっぴーすまいるプロジェクト	こどもに人気の高い「はみがきうさぎ」を活用し、親世代や祖父母世代を含めた全世代に歯と口の健康に関する啓発を実施する。また、区民参加型の取組とすることで、北区みんなのまちビジョンに掲げる「たのしいでつながる街・北区」の具現化をめざす。	2,090
12	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、年度途中に必要となった新規事業を実施する。	3,000
		合 計	27,158

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域安全推進事業（北区）			事業番号	216-008
担当部署名	北区役所	局	部	自治推進課	

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数		
			有	現状値	1,195件（2019年）	目標値	900件（2025年）
			有・無	ゴール	ゴール(6)平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.1
	有	取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置				
	寄与 する KPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数			
		有	現状値	913件（2022年）	目標値	900件（2025年）	
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 12 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例、堺市暴力団排除条例				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁・各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		北区民（特に犯罪被害に遭いやすい女性、高齢者、児童等）、事業者、地域団体等		対象数	単位	
					158,098	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		堺市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		○防犯環境の整備 ・校区自治会活動推進補助金において、地域（校区自治連合会）が実施する防犯灯や防犯カメラ設置補助を実施。 ・戦略的に整備を行った公設防犯カメラの運用。 ・行政主導で設置した戦略的防犯灯の維持管理を実施。 ・自治会が設置している蛍光灯型防犯灯のLED化を促進するため、LED防犯灯への更新補助を実施。 ○自主防犯活動への支援 ・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用の一部補助等を実施。 ○広報啓発活動 ・広報紙やホームページ等での各種防犯情報の発信、警察や関係団体との連携による防犯キャンペーン等を実施。 ○特殊詐欺被害防止 ・被害リスクの高い区民を対象に、警察や地域等と連携して自動通話録音機の無償貸与を実施。				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		各校区自治連合会、北堺防犯協議会、青色防犯パトロール団体等				
10	公民連携・協働事業		-				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	区内大阪重点犯罪認知件数（大阪府 警が認知した大阪重点犯罪の件数）	件	目標値	141	140	139	139
			実績値	165	138		
			達成率	83%	101%		
	当該指標を選定した理由		大阪重点犯罪認知件数は、「堺市基本計画2025」のKPIとなっており、当該件数の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。（統計が暦年で発表されるため、目標値及び実績値は1～12月の数値）				
	目標値の設定根拠・算出方法		「堺市基本計画2025」の目標値を踏まえて設定。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	戦略的防犯カメラの適切な維持	台	目標値	61	61	61	
			実績値	61	61		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		防犯環境整備に重要であるため				
	目標値の設定根拠・算出方法		北区における戦略的防犯カメラの台数				

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域安全推進事業（北区）	事業番号	216-008
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度				
			決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)		15,462		6,999		7,696		29,402		29,619			
		国支出金		0		0		0		0		0			
		府支出金		0		0		0		0		0			
		市債		0		0		0		0		0			
		その他（ 公共施設等特別整備基金繰入金 ）		0		0		0		18,990		19,020			
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0		0		0			
一般財源		15,462		6,999		7,696		10,412		10,599					
事業費の内訳										(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源
		LED防犯灯更新補助金		R6	予算	18,990	0	青色防犯パトロール活動補助金 青色防犯パトロール車両修繕補助金	R6	予算	840	840			
				R7	予算	19,020	0		R7	予算	240	240			
		戦略的防犯カメラリース料		R6	予算	4,805	4,805	防犯カメラ購入費	R6	予算	0	0			
				R7	予算	4,671	4,671		R7	予算	1,650	1,650			
		防犯カメラ電気料金		R6	予算	444	444	防犯カメラ・防犯灯修繕料、移設 手数料	R6	予算	0	0			
				R7	予算	444	444		R7	予算	700	700			
		防犯カメラ電柱使用料		R6	予算	117	117	防犯カメラ保守点検業務委託料	R6	予算	0	0			
				R7	予算	128	128		R7	予算	550	550			
		防犯事業補助金		R6	予算	2,017	2,017	その他	R6	予算	2,189	2,189			
R7	予算			2,013	2,013	R7	予算		203	203					
債務負担行為										(単位：千円)					
15	期間		R ～ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	- 令和2年度から3か年で、警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進。令和5年度からは維持管理を実施。（令和2年度～） - 防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度を見直し、堺市校区自治会活動推進補助金を創設。（令和4年度） - 過去に犯罪が発生した場所や夜間通行時に不安を感じると想定される場所を警察と連携して選定し、行政主導で防犯灯を設置。（令和5年度） - 防犯灯のLED化を促進するため、堺市LED防犯灯更新補助金を創設。（令和6年度） - 総合的な特殊詐欺対策の一環として、自動通話録音機の無償貸出を実施（令和6年度）
	R7	犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。
	R8以降	犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	地域安全推進事業は、女性や子どもをはじめ、全ての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するものである。 公設防犯カメラの運用や青色防犯パトロール活動等の各種防犯活動を支援し、地域と警察、行政がより強固に連携・協働することで、防犯環境の整備を進め、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。
----	---------	--

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域会館整備事業（北区）		事業番号	216-010
担当部署名	北区役所	局	部	自治推進
				課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—	
			無	取組の方向性	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3	
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 55 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市地域会館整備費補助金交付要綱、堺市地域会館大規模改修補助金交付要綱等		

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	各区					
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	校区自治連合会が実施する地域会館の新築及び建替工事や、大規模改修工事				対象数	単位
						15	校区
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	地域住民の自主的な地域活動を促進するため、小学校区ごとに地域コミュニティ活動の拠点となる集会施設（以下「地域会館」という。）の整備や大規模改修を支援することにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る。					
8	事業内容（目的を達成するための手段）	校区自治連合会が地域会館の大規模改修を実施する際に要する経費の一部を補助。また、地域会館建設用地については、市で調達し、無償貸付を実施。					
		※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	各校区自治連合会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	地域会館使用における安全性、利便性の確保						
	当該目標を設定した理由	地域コミュニティ活動の拠点となる地域会館の整備状況は、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る指標となるため。					
	目標に対する実績						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	校区地域会館整備校区数	校区	目標値	15	15	15	
			実績値	15	15		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	地域コミュニティ活動の拠点となる地域会館の整備状況は、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る指標となるため。					
		目標値の設定根拠・算出方法					
		区内校区数					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域会館整備事業（北区）	事業番号	216-010
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費（a）		0	0	0	12,000	12,000					
		国支出金		0	0	0	0	0					
		府支出金		0	0	0	0	0					
		市債		0	0	0	0	0					
		その他（ 公共施設等特別整備基金繰入金 ）		0	0	0	12,000	12,000					
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0	0	0	0	0					
一般財源		0	0	0	0	0							
事業費の内訳								(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			堺市地域会館大規模改修補助金	R6	予算	12,000		0		R6	予算		
		R7		予算	12,000	0	R7	予算					
			R6	予算				R6	予算				
			R7	予算				R7	予算				
			R6	予算				R6	予算				
			R7	予算				R7	予算				
			R6	予算				R6	予算				
			R7	予算				R7	予算				
			R6	予算				R6	予算				
			R7	予算				R7	予算				
			R6	予算				R6	予算				
			R7	予算				R7	予算				
		債務負担行為											
15	期間		R ～ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	・地域会館整備費補助金：昭和55年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館大規模改修補助金：平成10年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館建設用地等の購入に関する要綱：平成2年度に要綱制定
	R7	継続実施
	R8以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	地域住民の自主的な地域コミュニティ活動の拠点である地域会館の整備を進めることにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進に寄与している。また、地域会館は地域の防災拠点にもなり得る施設であり、市民の安全・安心に必要な不可欠なものであるため、施設の整備や改修等を適切に行政が支援することで、住民が安心して活動できる環境を向上する。
----	---------	--

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	自治会活動推進事業（北区）			事業番号	216-011
担当部署名	北区役所	局		部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5. 強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備		
		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数		
			有	現状値	1,195件（2019年）	目標値	900件（2025年）
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑦パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17
			無	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 51 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市自治会活動推進補助金交付要綱等		

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	各区					
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	自治会活動を推進している団体				対象数	単位
						15	校区自治連合会
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。					
8	事業内容（目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	○堺市自治連合協議会と連携し、自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、校区自治連合会に対し、各種支援を実施。 ○「校区自治会活動推進補助金」の交付により、地域の実情に応じ防災、防犯をはじめとする自治会活動を行う環境整備を推進。 ○犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援を実施。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	堺市自治連合協議会、各校区自治連合会等					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	自治会加入率	%	目標値	51	51	51	51
			実績値	49	47		
			達成率	96%	92%		
当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		令和2年度の加入率維持を目標とする。					

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	自治会会員の増強に資する事業実施 校区数	校区	目標値	15	15	15	
			実績値	15	15		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		校区における会員増強のための活動が、自治会加入率につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		前年度実績値を目標とする。					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	自治会活動推進事業（北区）	事業番号	216-011
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	42,571	55,495	61,891	61,626	61,671
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	42,571	55,495	61,891	61,626	61,671

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	校区自治会活動推進補助金	R6	予算	36,520	36,520	その他	R6	予算	184	184
		R7	予算	36,000	36,000		R7	予算	397	397
	区自治連合協議会活動補助金	R6	予算	513	513		R6	予算		
		R7	予算	513	513		R7	予算		
	認定防犯灯電気料金支援金	R6	予算	24,146	24,146		R6	予算		
		R7	予算	24,292	24,292		R7	予算		
	自治会施設賠償責任保険補助金	R6	予算	263	263		R6	予算		
		R7	予算	269	269		R7	予算		
	施設等修繕料	R6	予算	0	0		R6	予算		
		R7	予算	200	200		R7	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R6まで	・令和4年度に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設。 ・地域の意見を踏まえ、令和5年度に「校区自治会活動推進補助金」の運用について、区分間流用額の上限を10%から30%に引き上げる等一部見直しを実施。
	R7	継続実施
	R8以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	自治会活動推進事業は、市民参加・市民協働による明るく住みよい安全な地域コミュニティの形成や、大阪重点犯罪の減少、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた取組等の促進・活性化に寄与するため、地域住民による自主的な活動を支援するものである。 各地域において、行政や警察等と連携・協働した取組が積極的に進められることで、安全・安心の向上が図られ、住民同士のつながり強化や多様な主体の協働の促進が期待されることから、自治会活動の推進に必要な経費を要求する。
----	---------	--

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	学校連携支援事業（NEST事業）			事業番号	216-016
担当部署名	北区役所	局	北保健福祉総合センター	部	子育て支援

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実
			有	取組の方向性	③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7
			有	取組	生涯を通じた学びの支援		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		令和 2 年度		点検対象年度		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		北区学校連携支援チーム (以下「NEST」という。NESTとは、North（北区） Education（教育） Support（支援） Team（チーム）の略。)				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		児童生徒、その保護者等及び学校関係者（教職員等）			対象数	単位
						22	校
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		児童生徒に関する保護者からの相談や課題を抱える児童生徒に対して、区役所の保健福祉部門やSSW（スクールソーシャルワーカー）と連携し、アウトリーチを含めた多角的な支援を実施し、その解決を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		・学校訪問により、学校の現状や困りごとの把握など情報共有を行う。 ・共有した情報から、区役所プラットフォームの活用やSSWとの連携により、支援の必要性等を検討し適切な支援につなぐ。（教育相談についても同様の仕組みで支援を実施） ・その他、登校に不安のある児童生徒の居場所（「フィット」）を区役所に設置し、安定した登校への一助とする。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	福祉職員配置により、NESTがアプローチする支援対象者数	人	目標値	30	30	30	30
			実績値	35	30		
			達成率	117%	100%		
	当該指標を選定した理由		学校訪問において学校の現状や困りごとを情報共有するなかで、支援が必要な児童生徒に対し、NESTがアプローチし支援につなげていくため。				
目標値の設定根拠・算出方法		令和3年第1学期の学校訪問を契機に把握した事案のうち、区役所で行ったケース検討数10件から算出					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	学校訪問回数（延べ）	回	目標値	66	66	66	
			実績値	47	66		
			達成率	71%	100%		
	当該指標を選定した理由		学校訪問にて現状や困りごとを把握するなど情報共有を行うことで、NEST事業の対象者の把握につながるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		北区内の小学校15校、中学校8校（うち小中一貫校1校）の計22校を毎学期訪問					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学校連携支援事業（NEST事業）	事業番号	216-016
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)		0	81	195	134	3,944					
		国支出金			35	97	89	1,941					
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源			46	98	45	2,003							
事業費の内訳								(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
		会計年度任用職員人件費 (報酬、職員手当、通勤費)		R6	予算	0	0		R6	予算			
				R7	予算	3,838	1,967		R7	予算			
		謝礼金		R6	予算	62	21		R6	予算			
				R7	予算	0	0		R7	予算			
		普通旅費		R6	予算	25	8		R6	予算			
				R7	予算	25	9		R7	予算			
		その他保険料		R6	予算	47	16		R6	予算			
				R7	予算	81	27		R7	予算			
				R6	予算				R6	予算			
				R7	予算				R7	予算			
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	学校訪問等から課題がある児童生徒を把握、区役所保健福祉部門と連携して適切な支援につなぐ。不登校支援事業（フィット）の実施。
	R7	事業の継続
	R8以降	事業の継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・福祉職（任期付短時間勤務職員）の任期満了に伴い、会計年度任用職員（子育て支援相談員）の配置を要求。 ・引き続き、アウトリーチ対応による児童生徒が抱える課題の把握及びその後の適切な支援実施につなげる。 ・長期にわたり支援が途切れることがないよう、夏休み期間も登校に不安のある児童生徒の居場所（「フィット」）を開設する。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

特別会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	介護予防普及啓発事業（北区）			事業番号	216-013
担当部署名	北区役所	局	北保健福祉総合センター	部	北保健センター
				課	

I．基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現		
			有	取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の取組の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	前期高齢者の要支援認定率				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	2.30%(2025年度)		
			有	取組	地域包括ケアシステムの推進				
			寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画			堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画【令和6（2024）～8（2026）年度】					
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			介護保険法					
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			要介護等認定を受けた高齢者のうち非該当と決定された者等（令和5年度）			対象数	単位	
							126	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防（介護予防）を図ることを目的としている。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつのある高齢者に対して訪問する。訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。一般高齢者ならびに要介護状態の予防に効果が認められる対象者については一般介護予防事業（複合型介護予防教室、げんきあぶ教室等）につなげる。複合型介護予防教室参加者のうち要介護状態に陥る可能性がある参加者への個別支援を実施している。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など								
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）								
10	公民連携・協働事業								

Ⅱ. 事業の目標							
事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	400	540	400	400
			実績値	435	540		
			達成率	109%	100%		
	当該指標を選定した理由	教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。					
目標値の設定根拠・算出方法	コロナ禍前の実績をもとに算出						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	被訪問延人数	人	目標値	70	90	90	
			実績値	86	90		
			達成率	123%	100%		
	当該指標を選定した理由	訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る。					
目標値の設定根拠・算出方法	コロナ禍前の実績をもとに算出						

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	介護予防普及啓発事業（北区）	事業番号	216-013
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費（a）		3,008		2,146		2,494		2,994		3,238	
		国支出金		752		549		654		747		809	
		府支出金		376		268		315		374		404	
		市債		0		0		0		0		0	
		その他（ ）		813		580		680		808		874	
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0		0		0	
一般財源		1,067		749		845		1,065		1,151			
事業費の内訳												(単位：千円)	
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			会計年度任用職員報酬	R6	予算	2,013		716		R6	予算		
			R7	予算	2,177	776		R7	予算				
		費用弁償	R6	予算	161	57		R6	予算				
			R7	予算	161	60		R7	予算				
		期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R6	予算	755	268		R6	予算				
			R7	予算	835	298		R7	予算				
		消耗品費	R6	予算	65	24		R6	予算				
			R7	予算	65	17		R7	予算				
			R6	予算				R6	予算				
			R7	予算				R7	予算				
		債務負担行為											
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	訪問だけでなく電話相談や面接で対象者の支援やOB会の活動支援を継続実施している。コロナ禍では感染状況を注視しながら、訪問での支援を増加させ、必要時には複合型介護予防教室への参加を促し、介護予防の大切さを認識してもらい、教室終了後はOB会につなげ継続的に取り組めるよう支援していた。
	R7	令和6年度の状況を踏まえながら、訪問での認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を徹底する。また必要時には複合型介護予防教室への参加を促し、介護予防を含めた健康増進の大切さを認識してもらい、教室終了後はOB会につなげ継続的に取り組めるよう支援する。
	R8以降	要介護状態に陥る可能性のある高齢者の増加を抑えるための支援を引き続き実施する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	高齢者のフレイル予防には、住み慣れた地域で健やかに自分らしく生活し家族や友人、地域のひととともに支えあうことが不可欠である。このことから、訪問による支援と併せて、様々な専門職（保健師、管理栄養士、歯科衛生士、リハビリ専門職等）が連携した複合型の介護予防教室を実施することで、地域とともに、高齢者の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸に寄与する。
----	---------	---

令和7年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分		その他	
一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				健康都市づくり関連事業（北区）		事業番号	
担当部署名				北区役所		局	
				北保健福祉総合センター		部	
						北保健センター	
						課	

I．基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現		
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4		
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進				
寄与するKPI		有・無	指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			さかい健康プラン 2024（令和6）年度～2035（令和17）年度					
3	事業開始年度			平成 9 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			健康増進法、食育基本法、歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例					
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			北区民			対象数		単位
							158,098		人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			区民が主体的に健康増進にたのしく取り組み、専門職とともに考え、生きがいをもち心身ともに健康に暮らすことをめざす契機とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			○北区健康のつどい 区民を対象に、屋外だけでなく在宅でも取り組めるような運動や健康関連についての啓発、情報提供を実施する。 区民が生活習慣病に関心を持ち、主体的な取り組みができるように、がん検診などの健康チェック、運動、栄養、歯と口の健康、アルコールなどの健康関連についての啓発や情報提供を実施する。内容は、区民の健康づくり自主活動グループなどの協力をいただくことで、区民目線で分かりやすい内容となるように工夫する。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など								
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			北区健康のつどい実行委員会					
10	公民連携・協働事業			堺市薬剤師会、近畿中央呼吸器センター、ボランティア団体、民間企業					

Ⅱ. 事業の目標							
事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	北区健康のつどい参加人数	人	目標値	500	500	500	500
			実績値	428	500		
			達成率	86%	100%		
	当該指標を選定した理由	効果的な啓発により参加者が生活習慣病に関心を高め、その後の意識、行動変容へつながることが期待されるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	前年度の実績値を基に算出					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和5年度	実績見込み 令和6年度	目標 令和7年度	
	協力団体数（自主活動グループ等）	団体	目標値	14	14	14	
			実績値	12	14		
			達成率	86%	100%		
	当該指標を選定した理由	同じ区民からの働きかけにより、啓発の内容がより分かりやすく身近に感じることができ、成果につながる。					
	目標値の設定根拠・算出方法	北保健センターでの健康づくり啓発にボランティアスタッフとして協力を得られた団体の数					

令和7年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（北区）	事業番号	216-014
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和7年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
				決算		決算		決算		予算		予算要求	
		事業費 (a)		240		644		615		630		630	
		国支出金		0									
		府支出金		0									
		市債		0									
		その他（ 堺市民健康生きがいづくり基金 ）		240		600		600		600		600	
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0		0		0	
一般財源		0		44		15		30		30			
事業費の内訳												(単位：千円)	
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		保健センターまつり負担金		R6	予算	630	30			R6	予算		
				R7	予算	630	30			R7	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R7	予算					R7	予算		
		R6	予算					R6	予算				
		R7	予算					R7	予算				
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間			R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R6まで	令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ事前予約制で実施した。 令和6年度は、感染症対策を講じたうえで当日参加型イベントを中心に実施予定。（令和7年1月開催）
	R7	民間企業やボランティア団体などと協働し、事業を実施する。
	R8以降	北区民が生きがいを持ち、健康でいきいき元気に暮らすため、専門職とともに考え、住民自らが健康増進に主体的にたのしく取り組み、かつ住民ボランティアグループの地域活動の場としてのイベント開催を継続する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	北区健康のつどいは、成人期、高齢期を中心に、幅広い世代の参加者を対象とした、「正しい健康情報の提供」や「健診受診勧奨」等を参加型健康増進イベントとして多くの団体との協働のもと実施している。 令和7年度も引き続き本事業を実施するために必要な経費を要求するものである。
----	---------	--